

平成 16 年 10 月 27 日

各 位

本 社 所 在 地 栃木県足利市南大町 4 4 3 番地
 会 社 名 株式会社 タ ツ ミ
 代表者の役職氏名 取締役社長 山 本 千 秋
 コー ド 番 号 7 2 6 8
 問 合 わ せ 先 業務部長 井 上 雄 象
 T E L (0 2 8 4) 7 1 - 3 1 3 1

平成 17 年 3 月期中間期の業績予想との差異について

平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 16 年 5 月 11 日付当社「平成 16 年 3 月期決算短信 (連結)」及び同日付当社「平成 16 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表しました業績予想を、下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日) 業績予想数値の修正

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	2,747	89	33
今 回 修 正 (B)	2,806	105	50
増 減 額 (A - B)	59	16	17
増 減 率	2.1%	18.0%	51.5%
参考 (平成16年3月期中間期)	2,808	137	235

(2) 単独

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	2,487	83	40
今 回 修 正 (B)	2,577	87	40
増 減 額 (A - B)	90	4	-
増 減 率	3.6%	4.8%	-
参考 (平成16年3月期中間期)	2,536	80	203

(3) 修正理由

・ 経常利益・当期純利益

(単独) 売上高は、主力とする四輪電装部品品の好調に支えられ 90 百万円の増収となる見込みです。

また、経常利益は、増収の寄与があったものの、材料費高騰等の影響により 4 百万円の増益に留まりました。

(連結) 上記理由に加え、持分法適用メキシコ関連会社の業績の好転も貢献し、経常利益は当初計画比 16 百万円の増益、当期純利益は 17 百万円の増益となる見込みです。

2. 平成 17 年 3 月期通期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)業績予想数値

連結・単体とも当初の業績予想数値に変更はありません。

(参考)

(1)連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
予 想 数 値	5,621	272	139

(2)単独

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
予 想 数 値	5,100	210	103

(3)下期の概況

売上高は、自動車業界の好調に支えられ、航空機事業の撤退による減少分を含めて、当初計画通りの数値が維持出来る見込みです。

経常利益・当期純利益は、材料費の高騰に加え、材料の入手難に伴う工場オペレーションロスの発生が懸念されるものの、原価低減活動の促進により当初計画通り推進してまいります。

以 上